

## 統合保育における知的障害児の適応に関する調査研究(2)

—— 保育活動における技能レベルからの検討 ——

藤原 義博\*・平澤 紀子\*\*

(平成12年6月2日受理)

### 要 旨

本研究では、新潟県柏崎市内の普通保育園に入園している知的障害児を対象として、子どもたちがどのように園に適応し、また適応困難を示すかについて、保育形態と保育場面との関連から継年的に明らかにすることを目的に、質問紙調査を実施した。そのうち、本報では、平成7年度に実施した1回目の調査結果のうち「技能レベル」についての分析結果を報告をした。質問紙は、調査対象の保育園で共通してみられる①基本的な生活場面、②課題場面、③行事場面からなる保育場面とそれらを構成する11の保育活動に関する項目からなり、活動項目ごとの対象児の技能レベルを担当保育士に3段階評定（できる、時々できる、できない）で回答してもらった。結果は、障害児に専任の保育士がつく専従群と専任がつかない単独群に分け、各活動項目ごとに3つの技能レベルの割合を算定し、比較した。その結果、単独群では全ての保育場面で高い技能レベルを示した。それに対して、専従群では基本的な生活場面で比較的高い技能レベルを示す者が多く、特にトイレ場面で顕著であった。また、着替え場面、教室活動、遠足で低い技能レベルを示す者が多かった。結果について、園での適応状況との関連を検討した。

### KEY WORDS

preschool integrated education 統合保育 children with mental handicaps 知的障害児  
questionnaire 質問紙調査 level of skills 技能レベル

### 1. はじめに

障害をもつ幼児と障害をもたない幼児を同じ場で一緒に保育する統合保育が実施されるようになって久しい。それに伴い、統合保育の量的向上から質的向上に視点が向けられ、現在では、保育効果に関わる概念的要因、当該幼児の要因、プログラムの要因、障害を持たない幼児の要因、園の要因、専門機関の要因など、どのような条件下でどのような保育的配慮がなされた場合にどのような効果が期待できるかを明らかにした上で、保育条件の整備や保育方法を確立することが急務な課題となっている（園山, 1994, 1996）。

そのための研究方法の一つとして、保育担当者への質問紙調査から、統合保育の成果や困難が報告されている（例えば、古田・畑山・吉田・山形・白橋, 1983；後藤・小笠原, 1985；畑山・古田・足立・白橋, 1990, 1992；石井・辻・神田・武藤・坂斉・湯汲, 1987；亀ヶ谷・青山・

\* 障害児教育講座

\*\* 西南女学院大学

七田, 1985; 宮本・平田・野村・宮澤・角田・小美野・横尾・大野, 1989)。これらの研究では、現在の普通の保育体制で、どのような障害児がどのように園に適応し、あるいは適応困難を示し、それがどのように変化するかについては、必ずしも明らかにされていない。しかしながら、普通保育園に措置された障害児の適応状況とその変化過程を調べることにより、特別の療育や保育的配慮を考える以前に、現在の保育体制をより積極的に生かすための条件や、まず目指すべき保育目標を明らかにすることができるのではないかと考えられる。

そこで、筆者らは、新潟県柏崎市の障害児を受け入れている普通保育園の担当保育士を対象として、障害児がどのように園に適応し、また適応困難を示すかについて保育形態と保育場面との関連から継年的に明らかにすることを目的として、質問紙調査を実施し、結果の一部を報告した(藤原・平澤, 1999)。先の報告では、本調査の中心的な概念である「適応」に関する基本的考え方として「適応」を“各保育場面や保育活動における文脈や内容に沿った自立的参加”と定義し、「適応状況」を各保育場面における対象児の「自立的参加」と「技能レベル」から、「適応困難」を困った行動の有無とその内容から査定した調査結果について、「自立的参加」の分析を行った。本研究では、同調査結果における「技能レベル」について分析した結果を報告する。

## 2. 方 法

### 2. 1 質問紙の質問項目

質問項目の作成方法および質問紙に関しては先の報告(藤原・平澤, 1999)に示した。保育形態に関して、①保育形態(母子, 専従, 単独), ②在園期間, ③在園時間, ④クラス(所属組, 園児数), 保育場面とそこでの保育活動に関して、①基本的な生活習慣場面(登・帰園, 給食・おやつ, トイレ, 着替え), ②課題場面(教室, 集会, 園外), ③行事場面(遠足, 運動会, 発表会)からなる質問項目を作成した。それぞれの単位活動に対して、“取り組みの様子”を[A. 自分でする(できる), イ. 促されたり, 補助されればする(できる), ウ. しない, 無関心(できない)]と[エ. 勝手なことや困ったことをする, オ. する機会がない]で評価し, その“技能の様子”を[A. できる, B. 時々できる, C. できない]の3段階で評価した。今回の報告では、この技能の様子について分析を行った。

### 2. 2 分析対象

先の報告(藤原・平澤, 1999)と同じ平成7年5月の調査を分析対象とした。調査対象は、新潟県柏崎市の早期療育の場である「プレイ教室」を経て市内の公立保育園(一部私立保育園)に入園措置された知的障害幼児17名であり、担任保育士が前述の質問紙に回答した。対象児は3歳児8名, 4歳児12名, 5歳児9名であった。在園期間は2ヶ月から2年1ヶ月, 在園時間は3時間半から10時間の範囲であった。所属クラスは未満児, 年少, 年中, 年長クラスの他, 未満児と年少児, 年少児と年中児, 年中児と年長児との混合クラスがあった。クラス規模は最少3人から最大32人であった。主要な保育形態は、母親が対象児について保育する「母子」通園が7名, 対象児に専属のパート保育士がつく「専従」が8名, 専従保育士がつかない「単独」が14名であった。

表1 対象児と保育環境

| 条件  | 対象児  | 1     | 2     | 3     | 4     | 5     | 6     | 7     |       |
|-----|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 母子  | 保育園  | I     | I     | I     | J     | H     | H     | J     |       |
|     | 年齢   | 4     | 4     | 5     | 5     | 4     | 3     | 4     |       |
|     | 在園年月 | 0.2   | 0.3   | 0.3   | 0.1   | 1.1   | 0.2   |       |       |
|     | 登園時刻 |       | 9:00  | 9:00  | 9:00  | 8:15  | 9:00  |       |       |
|     | 帰園時刻 |       | 11:00 | 11:00 | 12:30 | 16:00 | 12:30 |       |       |
|     | 在園時間 | 3     | 2     | 2     | 3.5   | 7.8   | 3.5   |       |       |
|     | クラス  |       |       |       | 年長    | 年中    | 年少    | 年中    |       |
|     | 園児数  | 3     | 3     | 3     | 31    | 21    | 10    | 24    |       |
| 専従  | 対象児  | 1     | 2     | 3     | 4     | 5     | 6     | 7     | 8     |
|     | 保育園  | A     | B     | C     | D     | E     | F     | G     | H     |
|     | 年齢   | 3     | 4     | 4     | 4     | 3     | 5     | 3     | 5     |
|     | 在園年月 | 2.1   | 1.3   | 1.2   | 0.9   | 0.2   | 1.1   | 0.2   | 1.1   |
|     | 登園時刻 |       |       | 9:00  |       | 8:30  | 9:00  | 8:30  | 9:00  |
|     | 帰園時刻 |       |       | 12:30 |       | 13:00 | 16:00 | 12:30 | 15:15 |
|     | 在園時間 | 6.5   | 7.5   | 3.5   |       | 4.5   | 7     | 4     | 6     |
|     | クラス  | 年少    | 年中    | 年長    | 中・少   | 未・少   | 年長    | 年少    | 年長    |
| 園児数 | 19   | 18    | 17    | 15    | 11    | 30    | 20    |       |       |
| 単独  | 対象児  | 1     | 2     | 3     | 4     | 5     | 6     | 7     |       |
|     | 保育園  | B     | B     | K     | A     | L     | M     | E     |       |
|     | 年齢   | 5     | 4     | 5     | 3     | 3     | 3     | 4     |       |
|     | 在園年月 | 2.1   | 0.2   | 1.2   | 0.2   | 0.5   | 0.2   | 1.1   |       |
|     | 登園時刻 |       |       |       | 9:00  | 8:30  | 8:50  | 8:30  |       |
|     | 帰園時刻 |       |       |       | 16:00 | 16:20 | 14:20 | 16:00 |       |
|     | 在園時間 | 6     | 7.5   | 7.5   | 7     | 7.9   | 5.5   | 7.5   |       |
|     | クラス  | 年長    | 年中    | 年長    | 年少    | 年少    | 年少    | 中長    |       |
|     | 園児数  | 22    | 18    | 32    | 19    | 21    | 16    | 32    |       |
|     | 対象児  | 8     | 9     | 10    | 11    | 12    | 13    | 14    |       |
|     | 保育園  | E     | J     | A     | N     | O     | F     | J     |       |
|     | 年齢   | 5     | 4     | 3     | 4     | 4     | 5     | 5     |       |
|     | 在園年月 | 1.1   | 3.1   | 0.2   | 1.1   | 0.2   | 2.1   | 1.2   |       |
|     | 登園時刻 | 8:30  | 8:30  | 7:50  | 8:30  | 8:40  | 7:30  | 8:30  |       |
|     | 帰園時刻 | 16:00 | 18:00 | 16:00 | 16:00 | 13:00 | 17:30 | 16:00 |       |
|     | 在園時間 | 7.5   | 9.5   | 8.2   | 7.5   | 4.3   | 10    | 7.5   |       |
| クラス | 中長   | 年中    | 中少    | 中長    | 年中    | 年長    | 年長    |       |       |
| 園児数 | 32   | 24    | 19    | 22    | 16    | 32    | 31    |       |       |

### 2. 3 分析方法

先の報告（藤原・平澤，1999）と同様に，対象児群を①「母子」群，②「専従」群，③「単独」群の3群に分け，そのうち「専従」群と「単独」群の結果について分析を行った。また，保育活動と保育内容が異なる①基本的な生活場面，②課題場面，③行事場面に分け“技能レベル”の評価を分析した。

結果は，各活動項目ごとに，機会がなかった者を除いて，[A. できる，B. 時々できる，C. できない]のそれぞれの該当人数の合計に対する割合(%)を算出した。

## 3. 結 果

### 3. 1 基本的な生活場面での技能レベル

専従群では，他の場面に比べて「トイレ場面」のほとんどの活動項目で高い技能レベルを示す者の割合が多く，逆に，「着替え場面」ではズボンの着脱以外は低い技能レベルを示す者が多かった。「登・帰園場面」と「給食・おやつ場面」では，靴の着脱，下駄箱への靴の出し入れ，スプーンの使用はほぼ全員が[A. できる]とされ，靴の左右，さわがないを除く他の活動項目では，70%以上の者が[B. 時々できる]以上の技能レベルを示した。なお，係りの仕事は3名しか機会がなかった。

単独群では，「トイレ場面」のすべての活動項目で70%以上の者が[A. できる]とされ，他の場面に比べて高い技能レベルを示した。また，「着替え場面」では技能レベルが低い活動項目が多かったが，それでもファスナーを除く活動項目で70%以上の者が[B. 時々できる]以上の技能レベルを示し，ボタンはめとズボンの着脱ではほぼ80%以上が[A. できる]とされた。「登・帰園場面」でも靴の左右以外の活動項目で70%以上の者が[A. できる]とされた。「給食・おやつ場面」では，係りの仕事，さわがない，偏食しない，歯磨き，片づけ以外では[A. できる]者が60%以上を占め，係りの仕事と偏食しないを除く全ての活動項目で80%以上の者が[B. 時々できる]以上の技能レベルを示した。

両群を合わせて，係りの仕事，時間に間に合うように着替えをする（時間内），ファスナー，脱いだものを所定の場所にしまうといった活動項目で低い技能レベルを示す者が多かったが，そのうち，ファスナーの活動機会があったのは専従群で4名，単独群で7名のみであった。

### 3. 2 課題場面での技能レベル

『課題場面』では，専従群の80%以上の者が，「教室活動」の席に着く（着席）を除く全ての活動場面や活動項目で[B. 時々できる]以下の技能レベルであった。中でも，「教室活動」の活動中はうろろうろしない（徘徊なし）と終わりの挨拶では，[C. できない]者が70%以上を占めた。

一方，単独群では，各活動場面の活動中はうろろうろしない（徘徊なし）を除く全ての活動場面や活動項目で，ほぼ70%以上の者が[B. 時々できる]以上の技能レベルを示した。また，「教室活動」の席に着くと道具などの準備と，「集会室活動」の終わりの挨拶では70%以上の者が[A. できる]とされた。

なお，はじめのあいさつと終わりのあいさつは両群とも活動機会があった者は少なく，専従群では各活動場面とも4名のみであった。単独群では，「教室活動」のはじめのあいさつが5名，

表2 基本的生活における保育形態別に見た技能の様子(%)

| 場面          | 保育形態<br>評 定 | 専従 (8名) |    |    | 人<br>数 | 単独 (14名) |    |    | 人<br>数 | 全体 (22名) |    |    | 人<br>数 |
|-------------|-------------|---------|----|----|--------|----------|----|----|--------|----------|----|----|--------|
|             |             | A       | B  | C  |        | A        | B  | C  |        | A        | B  | C  |        |
| 登・帰園<br>場面  | 靴着脱         | 100     | 0  | 0  | 6      | 86       | 14 | 0  | 14     | 90       | 10 | 0  | 20     |
|             | 靴左右         | 43      | 14 | 43 | 7      | 43       | 50 | 7  | 14     | 43       | 38 | 19 | 21     |
|             | 下駄箱         | 71      | 29 | 0  | 7      | 100      | 0  | 0  | 14     | 90       | 10 | 0  | 21     |
|             | 朝・挨拶<br>しまう | 29      | 57 | 14 | 7      | 79       | 14 | 7  | 14     | 62       | 29 | 9  | 21     |
|             | 帰・挨拶        | 29      | 43 | 29 | 7      | 71       | 29 | 0  | 14     | 57       | 33 | 10 | 21     |
|             | 帰・挨拶        | 29      | 57 | 14 | 7      | 79       | 14 | 7  | 14     | 62       | 29 | 9  | 21     |
|             | 持ち帰る        | 43      | 43 | 14 | 7      | 93       | 7  | 0  | 14     | 76       | 19 | 5  | 21     |
| 給食おやつ<br>場面 | 移動          | 29      | 71 | 0  | 7      | 93       | 7  | 0  | 14     | 71       | 29 | 0  | 21     |
|             | 手洗い         | 43      | 43 | 14 | 7      | 79       | 21 | 0  | 14     | 67       | 29 | 4  | 21     |
|             | 準備          | 29      | 57 | 14 | 7      | 79       | 21 | 0  | 14     | 62       | 33 | 5  | 21     |
|             | 係           | 33      | 33 | 33 | 3      | 42       | 33 | 25 | 12     | 40       | 33 | 27 | 15     |
|             | 待つ          | 43      | 43 | 14 | 7      | 85       | 15 | 0  | 13     | 70       | 25 | 5  | 20     |
|             | 始・挨拶        | 57      | 29 | 14 | 7      | 86       | 7  | 7  | 14     | 76       | 14 | 10 | 21     |
|             | 徘徊なし        | 57      | 0  | 43 | 7      | 64       | 22 | 14 | 14     | 62       | 14 | 24 | 21     |
|             | 手出しなし       | 43      | 29 | 28 | 7      | 86       | 14 | 0  | 14     | 71       | 19 | 10 | 21     |
|             | さわがない       | 33      | 17 | 50 | 6      | 54       | 38 | 8  | 13     | 47       | 32 | 21 | 19     |
|             | スプーン        | 100     | 0  | 0  | 6      | 86       | 14 | 0  | 14     | 90       | 10 | 0  | 20     |
|             | はし          | 38      | 50 | 13 | 8      | 79       | 14 | 7  | 14     | 64       | 27 | 9  | 22     |
|             | 偏食なし        | 29      | 43 | 28 | 7      | 54       | 15 | 31 | 13     | 45       | 25 | 30 | 20     |
|             | はみがき        | 29      | 43 | 28 | 7      | 57       | 36 | 7  | 14     | 48       | 38 | 14 | 21     |
|             | 片づけ         | 14      | 57 | 29 | 7      | 57       | 36 | 7  | 14     | 43       | 43 | 14 | 21     |
| 終・挨拶        | 43          | 43      | 14 | 7  | 86     | 0        | 14 | 14 | 71     | 14       | 14 | 21 |        |
| トイレ<br>場面   | 移動          | 86      | 0  | 14 | 7      | 79       | 21 | 0  | 14     | 81       | 14 | 5  | 21     |
|             | ズボン着脱       | 57      | 29 | 14 | 7      | 71       | 29 | 0  | 14     | 67       | 29 | 4  | 21     |
|             | パンツ着脱       | 50      | 25 | 25 | 8      | 79       | 21 | 0  | 14     | 68       | 23 | 9  | 22     |
|             | トイレ座る       | 86      | 0  | 14 | 7      | 100      | 0  | 0  | 12     | 95       | 0  | 5  | 19     |
|             | 排泄          | 88      | 0  | 12 | 8      | 100      | 0  | 0  | 14     | 95       | 0  | 5  | 22     |
|             | 排便          | 60      | 0  | 40 | 5      | 89       | 11 | 0  | 9      | 79       | 7  | 14 | 14     |
|             | 手洗い         | 29      | 57 | 14 | 7      | 79       | 14 | 7  | 14     | 62       | 29 | 10 | 21     |
| 着替え<br>場面   | 準備          | 17      | 33 | 50 | 6      | 58       | 42 | 0  | 12     | 44       | 39 | 17 | 18     |
|             | 時間内         | 17      | 17 | 66 | 6      | 38       | 38 | 24 | 13     | 32       | 32 | 36 | 19     |
|             | 服           | 0       | 33 | 67 | 6      | 57       | 43 | 0  | 14     | 40       | 40 | 20 | 20     |
|             | ボタン         | 17      | 50 | 33 | 6      | 86       | 14 | 0  | 14     | 65       | 25 | 10 | 20     |
|             | 前後          | 20      | 0  | 80 | 5      | 38       | 54 | 8  | 13     | 33       | 39 | 28 | 18     |
|             | ズボン         | 29      | 71 | 0  | 7      | 79       | 21 | 0  | 14     | 62       | 38 | 0  | 21     |
|             | くつした        | 0       | 60 | 40 | 5      | 50       | 30 | 20 | 10     | 33       | 40 | 27 | 15     |
|             | ファスナー       | 25      | 0  | 75 | 4      | 29       | 14 | 57 | 7      | 27       | 9  | 64 | 11     |
|             | しまう         | 14      | 14 | 72 | 7      | 18       | 55 | 27 | 11     | 17       | 39 | 44 | 18     |

表3 課題場面における保育形態別に見た技能の様子(%)

| 場面    | 保育形態<br>評 定 | 専従 (8名) |    |    | 人<br>数 | 単独 (14名) |    |    | 人<br>数 | 全体 (22名) |    |    | 人<br>数 |
|-------|-------------|---------|----|----|--------|----------|----|----|--------|----------|----|----|--------|
|       |             | A       | B  | C  |        | A        | B  | C  |        | A        | B  | C  |        |
| 教室活動  | 集合          | 14      | 29 | 57 | 7      | 64       | 29 | 7  | 14     | 48       | 29 | 23 | 21     |
|       | 着席          | 43      | 43 | 14 | 7      | 71       | 21 | 7  | 14     | 62       | 29 | 9  | 21     |
|       | 準備          | 14      | 71 | 15 | 7      | 77       | 23 | 0  | 13     | 55       | 40 | 5  | 20     |
|       | 始・挨拶        | 0       | 50 | 50 | 4      | 40       | 60 | 0  | 5      | 22       | 56 | 22 | 9      |
|       | 指示説明        | 14      | 29 | 57 | 7      | 43       | 36 | 21 | 14     | 33       | 33 | 33 | 21     |
|       | 課題          | 14      | 57 | 29 | 7      | 46       | 46 | 8  | 13     | 35       | 50 | 15 | 20     |
|       | 徘徊なし        | 14      | 0  | 86 | 7      | 43       | 29 | 28 | 14     | 33       | 19 | 48 | 21     |
|       | 片づけ         | 14      | 29 | 57 | 7      | 64       | 29 | 7  | 14     | 48       | 29 | 23 | 21     |
|       | 終・挨拶        | 0       | 25 | 75 | 4      | 67       | 17 | 16 | 6      | 40       | 20 | 40 | 10     |
| 集会室活動 | 集合          | 14      | 43 | 43 | 7      | 58       | 34 | 9  | 12     | 42       | 37 | 21 | 19     |
|       | 並ぶ          | 14      | 43 | 43 | 7      | 58       | 25 | 17 | 12     | 42       | 32 | 26 | 19     |
|       | 着席          | 14      | 29 | 57 | 7      | 67       | 17 | 16 | 12     | 47       | 21 | 32 | 19     |
|       | 準備          | 20      | 40 | 40 | 5      | 50       | 40 | 10 | 10     | 40       | 40 | 20 | 15     |
|       | 始・挨拶        | 0       | 50 | 50 | 4      | 67       | 33 | 0  | 6      | 40       | 40 | 20 | 10     |
|       | 指示説明        | 14      | 29 | 57 | 7      | 50       | 33 | 17 | 12     | 37       | 32 | 32 | 19     |
|       | 活動          | 0       | 71 | 29 | 7      | 58       | 33 | 9  | 12     | 37       | 47 | 16 | 19     |
|       | ルール         | 0       | 57 | 43 | 7      | 50       | 25 | 25 | 12     | 32       | 37 | 32 | 19     |
|       | 徘徊なし        | 14      | 29 | 57 | 7      | 50       | 17 | 33 | 12     | 37       | 21 | 42 | 19     |
|       | 片づけ         | 17      | 50 | 33 | 6      | 45       | 36 | 19 | 11     | 35       | 41 | 24 | 17     |
| 終・挨拶  | 0           | 50      | 50 | 4  | 83     | 17       | 0  | 6  | 50     | 30       | 20 | 10 |        |
| 園外活動  | 集合          | 14      | 43 | 43 | 7      | 64       | 18 | 18 | 11     | 44       | 28 | 28 | 18     |
|       | 並ぶ          | 14      | 43 | 43 | 7      | 55       | 18 | 27 | 11     | 39       | 28 | 33 | 18     |
|       | 準備          | 20      | 20 | 60 | 5      | 55       | 36 | 9  | 11     | 44       | 31 | 25 | 16     |
|       | 始・挨拶        | 0       | 50 | 50 | 4      | 67       | 33 | 0  | 3      | 29       | 43 | 28 | 7      |
|       | 指示説明        | 0       | 43 | 57 | 7      | 45       | 45 | 9  | 11     | 28       | 44 | 28 | 18     |
|       | 課題          | 0       | 57 | 43 | 7      | 50       | 50 | 0  | 6      | 23       | 54 | 23 | 13     |
|       | ルール         | 0       | 57 | 43 | 7      | 50       | 30 | 20 | 10     | 29       | 41 | 29 | 17     |
|       | 徘徊なし        | 0       | 43 | 57 | 7      | 44       | 22 | 34 | 9      | 25       | 31 | 44 | 16     |
|       | 片づけ         | 0       | 71 | 29 | 7      | 18       | 55 | 27 | 11     | 11       | 61 | 28 | 18     |
|       | 終・挨拶        | 0       | 50 | 50 | 4      | 67       | 33 | 0  | 3      | 29       | 43 | 28 | 7      |

他の「教室活動」と「集会室活動」でのあいさつ機会があった者は6名で、「園外活動」では3名のみであった。

### 3. 3 行事場面での技能レベル

専従群では、「運動会」を除いて、全ての場面のほとんどの活動項目で80%以上の者が[B. 時々できる]以下の技能レベルであった。特に、「遠足」ではほぼ半数の者が[C. できない]とされた。また、「発表会」の指示に従う、座ってられると、「式典」の座ってられる、ルー

表4 行事場面における保育形態別に見た技能の様子(%)

| 場面          | 保育形態<br>評 定 | 専従(8名) |     |    | 人<br>数 | 単独(14名) |    |    | 人<br>数 | 全体(22名) |    |    | 人<br>数 |
|-------------|-------------|--------|-----|----|--------|---------|----|----|--------|---------|----|----|--------|
|             |             | A      | B   | C  |        | A       | B  | C  |        | A       | B  | C  |        |
| 遠<br>足      | 移動          | 33     | 17  | 50 | 6      | 77      | 23 | 0  | 13     | 63      | 21 | 16 | 19     |
|             | 準備片づけ       | 17     | 17  | 66 | 6      | 69      | 31 | 0  | 13     | 53      | 26 | 21 | 19     |
|             | 指示に従う       | 0      | 33  | 67 | 6      | 69      | 23 | 8  | 13     | 47      | 26 | 27 | 19     |
|             | ルール         | 0      | 33  | 67 | 6      | 62      | 31 | 7  | 13     | 42      | 32 | 26 | 19     |
|             | 活動          | 17     | 33  | 50 | 6      | 69      | 31 | 0  | 13     | 53      | 32 | 16 | 19     |
| 運<br>動<br>会 | 移動          | 50     | 50  | 0  | 2      | 75      | 25 | 0  | 4      | 67      | 33 | 0  | 6      |
|             | 準備片づけ       | 50     | 50  | 0  | 2      | 75      | 25 | 0  | 4      | 67      | 33 | 0  | 6      |
|             | 指示に従う       | 0      | 100 | 0  | 2      | 25      | 75 | 0  | 4      | 17      | 83 | 0  | 6      |
|             | 徘徊なし        | 0      | 100 | 0  | 2      | 25      | 75 | 0  | 4      | 17      | 83 | 0  | 6      |
|             | ルール         | 0      | 100 | 0  | 2      | 50      | 25 | 25 | 4      | 33      | 50 | 17 | 6      |
| 活動          | 0           | 100    | 0   | 2  | 25     | 75      | 0  | 4  | 17     | 83      | 0  | 6  |        |
| 発<br>表<br>会 | 移動          | 17     | 50  | 33 | 6      | 62      | 23 | 15 | 13     | 47      | 32 | 21 | 19     |
|             | 準備片づけ       | 25     | 25  | 50 | 4      | 58      | 33 | 9  | 12     | 50      | 31 | 19 | 16     |
|             | 指示に従う       | 17     | 33  | 50 | 6      | 54      | 38 | 8  | 13     | 42      | 37 | 21 | 19     |
|             | 徘徊なし        | 20     | 20  | 60 | 5      | 54      | 31 | 15 | 13     | 44      | 28 | 28 | 18     |
|             | ルール         | 17     | 50  | 33 | 6      | 64      | 27 | 9  | 11     | 47      | 35 | 18 | 17     |
| 活動          | 17          | 50     | 33  | 6  | 58     | 33      | 9  | 12 | 44     | 39      | 17 | 18 |        |
| 式<br>典      | 移動          | 40     | 40  | 20 | 5      | 73      | 18 | 9  | 11     | 63      | 25 | 12 | 16     |
|             | 準備片づけ       | 33     | 33  | 33 | 3      | 75      | 25 | 0  | 8      | 64      | 27 | 9  | 11     |
|             | 指示に従う       | 0      | 60  | 40 | 5      | 64      | 27 | 9  | 11     | 44      | 38 | 18 | 16     |
|             | 徘徊なし        | 0      | 40  | 60 | 5      | 64      | 18 | 18 | 11     | 44      | 25 | 31 | 16     |
|             | ルール         | 20     | 20  | 60 | 5      | 60      | 30 | 10 | 10     | 47      | 27 | 27 | 15     |
| 活動          | 20          | 40     | 40  | 5  | 55     | 36      | 9  | 11 | 44     | 38      | 19 | 16 |        |

ルを守るでもほぼ半数の者が[C. できない]とされた。

単独群では、「運動会」を除いて、半数以上の者が全ての場面の活動項目で[A. できる]とされ、80%以上の者が[B. 時々できる]以上の技能レベルであった。中でも、「遠足」での技能レベルは他の活動場面に比べて高かった。

なお、両群とも「運動会」への参加者は少なく、専従群で2名、単独群で4名であった。また、「式典」の準備・片づけでは、活動機会があったのは専従群で3名、単独群で8名のみであった。

#### 4. 考 察

本研究では、普通保育園に措置された知的障害児の適応状況とその変化過程を調べるために、『基本的生活場面』『課題場面』『行事場面』の3つの保育場面における11の保育活動について、担当保育士を対象に質問紙調査を実施した。そして、先回の報告(藤原・平澤, 1999)では、

知的障害児に専任のパートの保育士がついて保育する専従群、専従保育士がつかない単独群について、各保育場面や活動における自立的参加の割合と困った行動の生起について分析を行った。その結果、知的障害児の自立的な参加が期待される保育場面や活動と、自立的な参加が期待されにくく困った行動が生じやすい保育場面や活動とその特徴が示唆された。

そこで以下では、同じ調査結果の各保育場面や活動における知的障害児の技能レベルについて分析すると共に、先の報告の結果との関連について検討を行う。

#### 4. 1 保育場面における技能レベル

全体の保育活動における技能レベルをみると、明らかに専従群に比べて単独群で技能レベルが高く、単独群では一部の活動項目を除いて[A. できる]レベルの者が4割以上を占め、残りの活動項目も7割以上のものが[B. 時々できる]以上のレベルを示した。保育場面で技能レベルを比較してみると、専従群では、他の保育場面に比べて『基本的生活場面』で比較的高い技能レベルを示す者が多く、中でも「トイレ場面」で顕著であった。単独群では全ての保育場面で高い技能レベルを示したが、同じく他の活動場面に比べて『基本的生活場面』で高く、[A. できる]レベルの者が7割以上を示す活動項目が多かった。

これらの技能レベルに関する結果は、両群の保育場面および保育活動の比較とその傾向において、先の報告で示された自立的参加の割合における結果とほぼ同じ傾向を示している。したがって、普通保育園に措置された知的障害児の適応状況において、保育活動への自立的参加と子どもの技能レベルとの関連が示唆される。

一方、低い技能レベルを示す保育活動をみると、専従群では、『基本的生活場面』の「着替え場面」で低い技能レベルを示す者が顕著で、その他、『課題場面』の「教室活動」と『行事場面』の「遠足」で低い技能レベルを示す者が多かった。ところで、先の報告では、困った行動は両群とも『課題場面』で多く、しかも園内活動時に顕著で、教室活動時の「集合」「指示説明を聞く」「課題」や集会活動時の「並ぶ」「活動」「片づけ」「うろつかない」といった活動時に困った行動が多いことが示されている。これらの結果をみると、知的障害児の保育活動における不適応状況と子どもの技能レベルの低さとの間には、一部の活動を除いて一義的な関連は見いだせない。

そこで、以下では技能レベルの高い保育活動と低い保育活動に大別し、詳細に検討したい。

#### 4. 2 技能レベルが高い活動項目とその特徴

専従群で技能レベルが高い活動項目は『基本的生活場面』に集中し、「靴の着脱」「靴の出し入れ」「スプーン」の使用、トイレ時の「移動」「座る」「排尿」であった。その他、給食時の「ご挨拶」「立ち歩かない」、トイレ時の「ズボンの着脱」「排便」もほぼ6割以上の者が[A. できる]レベルであった。また、単独群でも『基本的生活場面』で特に高い技能レベルを示す者が多く、「靴の左右」を除く「登・帰園場面」と「トイレ場面」の全ての活動項目で、そして、給食・おやつ場面の「移動」「手洗い」「準備」「待つ」「始めと終わりの挨拶」「人のものには手を出さない」「スプーン」「はし」、着替え場面の「ボタン」「ズボン」で高い技能レベルを示した。その他の保育場面では、『課題場面』では各活動場面に共通して「集合」「着席」「始めと終わりの挨拶」で、そして、「教室活動」の「着席」「準備」「片づけ」で高い技能レベルを示す者が多かった。また、『行事場面』では、各場面に共通して「移動」「準備片づけ」「ルールを守る」



で高い技能レベルを示した。

これらの結果をみると、専従群では、技能レベルが高い活動項目と先の報告の保育活動への自立的参加の割合が高い活動項目はほぼ一致し、子どもの技能レベルと活動への自立的参加との関連が示唆される。しかし、単独群では、『基本的生活場面』では同様に技能レベルが高い活動項目と先の報告の保育活動への自立的参加の割合が高い活動項目の一致はみられるが、『課題場面』や『行事場面』では、高い技能レベルを示す活動項目でも自立的参加の割合が高くないものが多くみられ、両者の明確な関連が見いだせない。

今回の結果から、活動に要する技能レベルと活動への自立的参加との関連で考えると、それぞれの活動に要する技能レベルの高さは、その活動を支える基礎的な要件ではあるが、それだけでは自立的にその場に即して活動への参加ができるとは限らないことが示唆される。つまり、活動への自立的参加のためには、その場の活動に即して持てる技能をうまく使えることが必要とされられると思われる。

先の報告では、環境設定が一定で構造化が高く、さらに学習機会が頻繁な活動は子どもに分かりやすく自立的な取り組みが達成されやすいと考察したが、上で述べたことを考えると、環境設定が定まらず構造化が低い活動では、高い技能レベルを有していても指示や援助が必要で、自立的な活動への参加は難しいと推察される。

#### 4. 3 技能レベルが低い活動項目とその特徴

専従群で、[C. できない]技能レベルのものが半数以上を占める活動項目をみると、『基本的生活場面』では、「給食おやつ場面」の「さわがない」と、「着替え場面」の「ボタン」「ズボン」「くつした」を着る以外の全ての活動であった。『課題場面』では、全ての活動場面に共通して、「始めと終わりの挨拶」「指示・説明を聞く」「課題中うろつかない」で、その他、教室活動時の「集合」「片づけ」、集会活動時の「着席」、園外活動時の「準備」であった。また、『行事場面』では、遠足時の全ての活動と発表会時の「準備片づけ」「指示に従う」「座ってられる」、式典時の「座ってられる」「ルールを守る」であった。

以上の技能レベルの低い活動項目のほとんどは、前回報告した自立的参加度の低い活動項目か、困った行動の出現が多い活動項目であった。したがって、その活動に必要な技能レベルの低さは、その活動への自立的参加を難しくさせる要因となることが示唆される。

#### 4. 4 技能レベルと活動への自立的な参加との関連

以上のように、普通保育園に措置された知的障害児の適応状況において、全般的な結果の傾向から、保育活動への自立的参加と子どもの技能レベルとの関連が示唆された。しかし、詳細にみると、技能レベルの高さとの関連では、専従群では、技能レベルが高い活動項目と自立的参加の割合が高い活動項目はほぼ一致したが、単独群では、『基本的生活場面』では同様に技能レベルが高い活動項目と自立的参加の割合が高い活動項目の一致はみられるが、『課題場面』や『行事場面』では、両者の明確な関連が見いだせなかった。また、技能レベルの低い活動との関連では、技能レベルの低い活動項目のほとんどは、自立的参加度の低い活動項目か困った行動の出現が多い活動項目であった。

以上のことから、その活動に必要な技能レベルの低さは、その活動への自立的参加を難しくさせる要因となるが、活動に要する技能レベルの高さは、その活動を支える基礎的な要件では

あるが、それのみでは活動への自立的な参加は高まらず、持てる技能をその場に即して使用する必要が示唆される。したがって、普通保育園において知的障害児の活動への参加を進めるためには、子どもの技能レベルが低い場合には、専従の保育士等の援助と一定の配慮を必要とすると思われる。また、高い技能レベルを有していても、環境設定が定まらず構造化が低い活動では、そのままでは自立的な活動への参加は難しく、保育士の個別的な指示や援助が必要であると推察される。

## 文 献

- 藤原義博・平澤紀子(1999)：統合保育における知的障害児の適応に関する調査研究(1). 上越教育大学研究紀要, 19(1), 321-335.
- 古田倭文男・畑山みさ子・吉田栄・山形潔子・白橋宏一郎(1983) 障害児の統合保育の現状と課題. 宮城学院女子大学研究論文集, 59, 21-39.
- 後藤守・小笠原詠子(1985) 統合保育の動向. 北海道教育大学紀要, 第1部, C,35(2), 101-114.
- 畑山みさ子・古田倭文男・足立智昭・白橋宏一郎(1990) 障害児の統合保育に関する調査研究(2)一宮城県の幼稚園および保育所における現状の検討. 発達障害研, 12, 146-154.
- 畑山みさ子・古田倭文男・足立智昭・白橋宏一郎(1992) 障害児の統合保育に関する調査研究(3)一保育条件とその効果について. 発達障害研究, 14, 126-135.
- 石井葉・辻滋子・神田武子・武藤英夫・坂斉光子・湯汲英史(1987) 障害児保育の問題点と今後の展望に関する一考察(第1報)一障害児受け入れ保育園での諸問題を中心に一. 安田生命社会事業団研究助成論文集, 23(1), 1-10.
- 亀ヶ谷三郎・青山キヨミ・七田哲実(1985) 保育所における統合保育. 日本保育学会第36回大会研究論文集, 660-661.
- 宮本文雄・平田幸宏・野村勝彦・宮澤脇・角田隆男・小美野みつる・横尾螢子・大野由三(1989)：精神遅滞幼児の統合保育に関する研究一障害幼児と健常幼児のかかわりの分析を通して一. 筑波大学学校教育学部紀要, 11, 95-109.
- 園山繁樹(1994)：障害幼児の統合保育をめぐる課題一状況要因の分析一. 特殊教育学研究, 32(3), 57-68.
- 園山繁樹(1996)：統合保育の方法論一相互行動的アプローチ一. 相川書房.

## Analysis of Questionnaire on Adaptation of Children with Mental Handicaps in Integrated Preschool Education 2: Level of Skill Analysis in Nursery Activities

Yoshihiro FUJIWARA\*, Noriko HIRASAWA\*\*

### ABSTRACT

The present study aimed to continuously investigate on a yearly basis how children with mental handicaps attending a public preschool in Kashiwazaki City in Niigata Prefecture adapted successfully or had difficulties in an ordinary nursery setting in relation to nursery patterns and activities. This paper reported the 'level of skill' analysis part of the first research results implemented in 1995.

The questionnaire consisted of three types of nursery settings, the routine activities setting, task setting, and event setting, all of which included 11 activities. Nursery teachers in charge of these children were asked to evaluate the children's skill levels according to the three stages [always can do, sometimes can do, can't do] . The data were analyzed on the ratio of three kinds of skill level according to two nursery patterns, the person-help group with care persons, and the self-care group.

The results indicated that the self-care group showed higher skill levels across all activities. On the other hand, the person-help group showed higher skill levels in routine activities, especially the toilet setting. Also, most of them showed lower skill levels in change of clothes, classroom activities, and excursions. Results were discussed in relation to the level of preschool adaptation.

---

\* Division of Special Education

\*\* Seinan-jogakuin University